

マックス・ヴェーバー講義

立教大学経済学部教授 小林 純 著

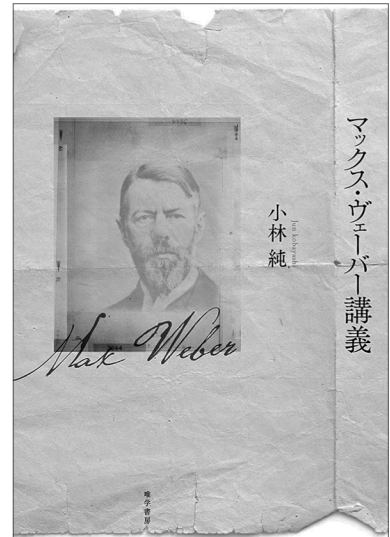
四六判 並製 384 ページ 定価：本体 3,000 円+税 ISBN978-4-902225-93-8 C3030

今こそ、ヴェーバーの宗教社会学を学べ！
——西欧合理主義の源流をさぐる

『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』から
『世界宗教の経済倫理』まで

社会、宗教、経済、政治など、マックス・ヴェーバーの学問的遺産は多岐にわたるが、それは現在の私たちにどんなメッセージを伝えてくれるのだろうか。本書では、宗教社会学領域の諸著作を主な素材に、社会・歴史観と社会科学の方法に関するヴェーバーの基本的問題関心や研究の手続きそのものに焦点を絞って考察している。

最近の思想史研究の成果や新たな知見を踏まえた上で、知の巨人ヴェーバーの全体像を提示するとともに、研究のフロンティアまでの地図を描き出す。



【著者紹介】

小林 純 (こばやし・じゅん)

1950 年生まれ、立教大学経済学部教授。新潟県立高田高校卒業。東京都立大学経済学部、立教大学大学院に学ぶ。高千穂商科大学講師・助教授、立教大学助教授を経て 2000 年より現職。

著書に『マックス＝ヴェーバー 人と思想』（共著、清水書院、1987 年）、『経済史』（共著、東京堂出版、1998 年）。『研究室のたばこ——経済思想史の周辺で』（唯学書房、2011 年）、訳書にピーサム『マックス・ヴェーバーと近代政治理論』（共訳、未来社、1988 年）、テンブルック『マックス・ヴェーバーの業績』（共訳、未来社、1997 年）、トライブ『経済秩序のストラテジー』（共訳、ミネルヴァ書房、1998 年）がある。

【目次】

第 1 章 自覚的に生きる	第 6 章 ヴェーバー命題の方法的基礎	第 11 章 現世肯定の宗教
第 2 章 資本主義の精神	第 7 章 社会科学的認識	第 12 章 現世拒否の宗教
第 3 章 ルネサンスと宗教改革	第 8 章 文化諸領域	第 13 章 使命預言の宗教
第 4 章 プロテスタンティズムの倫理	第 9 章 呪術・宗教・物神崇拜	第 14 章 『職業としての学問』
第 5 章 主権・倫理・営利	第 10 章 宗教社会学の基本的問題設定	付論 経済学者ヴェーバー小伝

◆ご注文書

FAX 03-5215-1953

電話 03-3237-7073

貴店印	新刊委託 マックス・ヴェーバー講義 小林 純 著 四六判 並製 384 ページ 定価：本体 3,000 円+税 ISBN978-4-902225-93-8 C3030 ¥3000E 発行：唯学書房 発売：アジュール・プロダクション	冊数
-----	---	----

書店様へ 取次会社は、トーハン、日販、大阪屋、栗田、太洋社、大学図書、JRC、新日本図書です。